

大山町議長 吉原美智恵様

大山町議会議員 大原広巳

令和7年大山町議会議員研修報告書

1. 研修名	自治功労者表彰式 西部町村議会議員研修会
2. 日時	令和7年8月18日
3. 研修地	伯耆町（鬼の館）
4. 研修内容	(1) 自治功労者表彰 松田 悅郎氏（日吉津村） (2) 基調講演 「鳥取県男女協働未来創造本部の取り組み」 (3) パネルセッション 「若者・女性にも選ばれる、働きやすく暮らしやすい鳥取県とは」
5. 研修結果	(1) 町村議会議員として通算18年在職し、功労のあった者の表彰 (2) 講師 鳥取県男女協働未来創造本部本部長兼センター所長 山本 雅美 氏 ① 男女共同参画事業のさらなる推進を目指して、R7年4月1日に発足した男女協働未来創造本部の概要を所長から聞いた。 その後、「若者・女性にも選ばれる鳥取県を目指して」と題して主な取組事業も聞いた。 本年より保育士、歯科衛生士、臨床心理士の短時間正職員を採用（4名）する。 今後拡大推進する予定。 また、市町村や企業団体と連携して、女性リーダーの育成や女性従業員のネットワーク支援を強化する。 さらに、「イクボス・ファミボス」普及拡大も推進する。 ② 男女の役割 意識と行動 家事・子育て・介護・地域活動の役割分担を家庭内でちゃんと話し合うことが大切。アンコンシャス・バイアスへの気づきや、固定的性別役割分担意識の解消へ、若者・女性を中心とした「みんなで話彩やチーム」を5月に結成した。 ③ 人材育成・女性の起業支援 県の女性版骨太の方針2025において、女性に選ばれ、女性が活躍できる地域づくりとして、起業セミナーの開催を増やして支援を強化する。

	<p>(3) パネラー 株式会社上代（源流どぶろく） 代表取締役社長 遠藤 みさと 氏 株式会社 p c b (pa cherry b.) 代表取締役 益村 千代 氏</p> <p>遠藤氏は、米子出身で大学卒業後、大阪で就職するが、鳥取に貢献したいとUターンし、家業を継ぎ、その後社長に就任した。帰郷してからの苦労話を聞きながら今後の抱負も聞く。</p> <p>益村氏は、ジェラートの趣味から、本業の店を起業させた異色の元ラジオ局アナウンサー。ジェラート愛から始まって、地域のさまざまな人との出会いやまちづくりの参画などの話を聞いた。</p>
6. まとめ	<p>本町も県と連携して、さらなる男女協働参画を推進するべきである。持続可能な町づくりに、改めてまだ話し合いが足りないと感じた。</p> <p>女性管理職の割り合いが9年連続全国1位にあぐらをかかず、企業や地域団体にも、この輪を広げてゆかねばならない。</p>